



堀内小児童会を代表して執行部4人が12/25役場を訪れ、温かな心を深渡村長へ手渡しました。右から坂上みさきさん、赤阪夏海さん、藤島晶さん、前川亜由美さん（全員・6年生）

- ◆ **普代小学校**（宮古聖明校長、児童・百十二人） 一万五千五百三十円。
- ◆ **堀内小学校**（田村えい子校長、児童・五十人） 一万五千二百円。
- ◆ **鳥茂渡小学校**（菅原伊保校長、児童・十四人） 三千六百七十六円。
- ◆ **普代中学校**（寺林拓也校長、生徒・百十九人） 二万四千八百九十四円。
- ◆ **うみうの会**（中田勝実代表） 三千三百五十円。

福祉に役立てて 各小・中学校 温かな心、義援金が届く

「恵まれない人たちが福祉のために役立ててください」と、県共同募金会普代分会（分会長・深渡宏村長）にこのほど、各小、中学校とうみうの会から善意の義援金が寄せられました。

深渡村長は、「皆さんの温かい善意に感謝し大切に使用させていただきます。これからも、他人のことを思いやる気持ちを大事にしてください」と、感謝の言葉を贈りました。

温かな善意は、次のとおり寄せられました。



第10回定例議会 (12/18)

**市町村退職特別負担金
2百36万2千円を計上**

◆ **一般会計補正予算**
補正額八百九十二万円を減額し、歳入歳出の予算総額を二十五億三千九十一万五千円にしました。

歳入の主なものは、諸収入で全国自治協会岩手県災害共済支部共済金など百六十五万六千円を増額し、県支出金七百四十四万二千円、地方交付税二百五十三万四千円をそれぞれ減額しています。

歳出の主なものは、総務費七百五十六万三千円で市町村総合事務組合退職手当

特別負担金に二百三十六万二千円、久慈地区広域行政事務組合総務分担金二百二十五万円など、衛生費は老人保健事業特別会計繰り出し金に三百五十八万四千円、公債費は償還元金に三百五十万八千円などそれぞれ増額し、農林水産業費の村有林造林事業六百四十六万八千円、消防費で久慈広域行政事務組合総務負担金（消防）二百四十五万四千円などをそれぞれ減額し、計上しています。

**医薬品の購入費として
二百万円を医科で計上**

山崎さん国民年金委員に



山崎由雄さん
(堀内)

平成十五年十一月二十七日付で山崎由雄さん（六二）が

国民年金委員として社会保険庁長官から委嘱されました。これまでの年金委員は、活動母体であった県の年金

協議会が同五月に解散したことで廃止されました。新たに、国民年金事業を円滑に運営するため国民年金委員の制度が設けられたものです。

任期は平成十八年十一月二十六日までの三年間です。同委員は、国民年金の周知、地域の方々に国民年金の各種届け出、手続きの指導や相談などを行います。

◆ **普代村国民健康保険診療施設特別会計補正予算**
補正額百二十六万円を追加し、歳入歳出の予算総額を二億三千四十五万五千円にしました。

歳入は、医科が診療収入で八十六万円、歯科は繰越金四十万円をそれぞれ増額しています。

歳出の主なものは、医科が医薬費で医薬品購入費に二百万円、歯科は医療用消耗品費などに六十五万円をそれぞれ増額し、計上しています。